

1月17日（月）全校朝会

まず、初めに元気よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます。

今日は、3年2組の教室からお送りします。毎日寒い日が続きますね、手が冷たくてポケットに手を入れて歩いている人も多いですが、危険ですからやめましょう。手が寒いという人は、手袋という良いものがありますから使ってみてください。

さて、今日は、「まだまだ寒いですが着実に春が近づいている」という話をします。校庭の木々を見ますと、梅の木にしても桜の木にしても、花は一つも咲いていません。まだまだ春は遠いなと感じます。しかし、こんな寒い時期にも、もうすでに満開に咲き誇っている花があるんですよ。この花を見てください。この花は、蠟梅



（ろうばい）という花です。半透明でつやのある花びらが蠟細工のように見えることからこのような名前が付いているそうです。梅という文字が付いているのですが、梅の仲間ではないそうです。おととい府中市郷土の森という所に行ったときにきれいに咲いていましたので、写真に撮ってきました。この蠟梅は、見た目も素敵なのですが、香りが特徴的で、甘くてとても良い香りがします。その甘い香りから英語の名前は「Winter Sweet」というそうです。神代植物公園でも咲いていますので、行く機会があったら、花を見るだけでなく、ぜひ甘いにおいもかいでみてください。

この蠟梅が咲き終わると、2月には、「紅梅」「白梅」そして3月には「桜」が次々と咲きだし、本格的な春がやってきます。皆さんも、身の回りの木々を見ながら季節の移り変わりを感じてみてください。



今日は、「着実に春が近づいている」というお話を「蠟梅」という花を紹介しながらしました。お話を終わります。